



大型ビルへのエアシェード設置事例
(自社開発の気流分離システム)

- 本社所在地：北海道札幌市
- 事業概要：空調・冷熱部材の設計・製造・販売等
- 常時使用する従業員：115名 (グループ全体・2024年3月期)
- 現在の売上高：62億円 (グループ全体・2024年3月期)
- 法人番号：5440001002467
- Web：https://www.yabushita-kikai.co.jp

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
森 忠裕

「非効率経営」で100億の壁をブチ破る

- ヤブシタグループは、空調冷熱部材の設計・製造・工事、電気設備・再生可能エネルギーの設計・工事等を中心とした計11社、合計売上約60億の企業グループです。
- 「非効率経営」とは、人間らしさを追求した当社独自の経営手法で、「非効率経営」こそが、AIが席卷する時代にコモディティ化からいち早く抜け出し、他社との差別化につながると考えます。
- ヤブシタグループでは、「量と差の法則」「集团的道德指数(CMQ)」といった独自の概念を用いて「非効率経営」を実践することで、100億企業へのさらなる成長を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2028年にグループ合計売上高100億円、2030年には120億円を目指し、次の3点に取り組みます。

- 売上100億円に対応できる札幌工場の生産体制強化
- 社会ニーズの高い新事業へのチャレンジ
- 非効率経営を実践するマネジメントシステム確立

課題

- 塗装工程の大半を外注に頼っており、今後の事業拡大を見据えた塗装工程を中心とした生産体制の強化
- レジリエンスやグリーン投資等の社会ニーズの高い事業領域への新たな事業展開
- AI時代にも人間らしさをもって非効率経営を実践するマネジメントシステムの確立

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 札幌工場を移転新築するとともに塗装設備を強化し、全国を網羅した生産拠点整備を進め、売上高100億円に対応できるよう生産能力を大幅に増強する
- レジリエンス分野の新事業として核シェルター向け換気システムの開発を進めており、日本発の核シェルター用設備として事業化を目指す
- 全社的に生成AIを活用するとともに、AI時代に対応した非効率経営を実践するマネジメントシステムを確立する

実施体制

- 100億宣言に係る推進体制としては、代表取締役の森忠裕が中心となり、月次で開催しているグループ各社の経営者をメンバーとする経営者会議にて、目標設定や進捗管理、課題管理を幹部一丸となり推進していく
- ヤブシタが事業主体となり、生産拠点整備はヤブシタ製作所、核シェルター用換気システムはプロテクトアーツが中心となり、具体的な作業や業務、検討を進める

ヤブシタグループ

ヤブシタグループは、空調部材や設備工事を中心とした16社※から構成される企業グループ
本宣言では、株式会社ヤブシタを中心とした計11社で、売上高100億円を突破することを宣言する

空調部材設計販売

(株)ヤブシタ
空調冷熱機器の設計販売
5440001002467

空調部材製造

(株)ヤブシタ製作所
空調部材の製造
4430001073725

(株)ヤブシタメタルワークス
空調部材の製造
3420001018228

(株)ユーテック
空調部材の製造

空調・電気設備工事

ヤブシタ冷熱設備(株)
空調設備工事
3430001076340

ヤブシタ電設(株)
電気工事
7430001003571

(株)ヤブシタエンジニアリング
給排水衛生設備工事

東研冷機工業(株)
冷熱設備メンテナンス工事

新分野展開

(株)ヤブシタエネシス
再エネの提案販売
3430001066234

プロテクトアーツ(株)
核シェルター設備開発
9430001090138

(株)MONOづくり
和モダン製品
6010401144819

(株)ウェザーコック
模型製作

グループ企業管理・共通機能

ヤブシタホールディングス(株)
グループ企業管理
5430001078673

ヤブシタ総合設計(株)
建築設計事務所
7430001067443

(株)R i y 制作室
デザイン事務所
5430001076339

YABUSHITA Myanmar
ヤブシタミャンマー(株)
海外事業

※点線の企業はグループではあるものの会社法上の子会社ではない等の理由から100億宣言の範囲から除いている。
※各企業の表記として、上段は企業名、中段は主な事業内容、下段は法人番号を記載している。